

会計	繰越	検算	転記		
す	す	✓	外	○	

収 支 報 告 書

（令和 5 年分）

- （ふりがな）
1 政治団体の名称
しょうせいかい

庄 政 会

- 2 主たる事務所の所在地

北九州市小倉北区馬借2-7-28-2F

- 3 代表者の氏名

自 見 庄 三 郎

- 4 会計責任者の氏名

江 頭 善 孝

連絡先
（担当者） 古 賀 麻 里 子

（電 話） 0 9 3 - 5 3 1 - 1 1 1 1

政治団体の区分

- ☐ 政党
☐ 政党の支部
☐ 政治資金団体
☐ 政治資金規正法第18条の2
第1項の規定による政治団体
☒ その他の政治団体
☐ その他の政治団体の支部

活動区域の区分

- ☒ 2以上の都道府県の区域等
☐ 同一の都道府県の区域内

資金管理団体の指定の有無

- ☒ 無
☐ 有
（以下は、指定「有」の場合のみ記入）

公職の種類

（現職・候補者の別）（現職・候補者）

資金管理団体

の届出をした

者の氏名

国会議員関係政治団体の区分

- ☐ 政治資金規正法第19条の7第1項
第1号に係る国会議員関係政治団体
☐ 政治資金規正法第19条の7第1項
第2号に係る国会議員関係政治団体

公職の候補者

の氏名

公職の種類

（現職・候補者の別）（現職・候補者）

資金管理団体の指定の期間

平成 年 月 日から
平成 年 月 日まで

国会議員関係政治団体に関する 特例の適用期間

平成 年 月 日から
平成 年 月 日まで

※選挙管理委員会使用欄

団体コード（備考3）										年分	整理区分	入力	バ収
0	0	0	0						0		期限内 ☐ 17② ☐ 表紙 ☐ バ支 ☐		
											期限内 ☐ 解散 ☐ 内容 ☐ 資産 ☐		

1774

必須様式(1/4)

307010

(その2)

1 収支の総括表

収 入 総 額				5	0	5	3	7	6	3	①+②
(前年からの繰越額)				4	1	0	9	9	5	2	① (前年報告書の繰越額)
(本年の収入額) 2 収入項目別金額の内訳 の(1)～(6)の計						9	4	3	8	1	② (本年の収入)
支 出 総 額				1	8	8	6	3	5	0	③ (その13の合計を記入)
翌年への繰越額				3	1	6	7	4	1	3	①+②-③

2 収入項目別金額の内訳

(1) 個人の負担する党費又は会費

金 額										0
員 数 (党費又は会費を納入した人の数)										0

(2) 寄附

ア 寄附(イを除く。)の区分	金 額	備 考
(ア) 個人からの寄附	5 9 0 0 0 0	内訳を(その7)に記入 (寄附者の区分: 個人)
(うち特定寄附)		0
(イ) 法人その他の団体からの寄附		0
(ウ) 政治団体からの寄附		0
小計 ((ア)+(イ)+(ウ))	5 9 0 0 0 0	④
(寄附のうち寄附のあつせんによるもの)		0
イ 政党匿名寄附		0 ⑤
合 計 (ア+イ)	5 9 0 0 0 0	④+⑤

必須様式(2/4)

(その3)

(3) 機関紙誌の発行その他の事業による収入										(「政治資金パーティー」の場合は欄外の※に注意すること。)											
事業の種類				金 額								備 考 (※政治資金パーティーの場合は要記入)									
庄栄会開催事業																				令和5年10月29日 小倉飯店 北九州市小倉北区堺町1-8-14	
本頁上記の小計																					
合 計																					

※ 政治資金パーティーによる収入である場合は、「事業の種類」欄には政治資金パーティーの名称を、「金額」欄には収入の金額(パーティー券のその年の売上額)を、「備考」欄には、開催年月日、開催会場の所在地、開催会場を記載すること。
政治資金パーティーを他の政治団体と共同で開催した場合にあっては、その旨及び当該他の政治団体の名称を「備考」欄に記載すること。
また、収入が1千万円以上である政治資金パーティー(=「特定パーティー」)については、(その10)も記載すること。

事業収入

(6) その他の収入									
摘要		金額							備考
		十 百	千	万	千	百	十	円	
本頁上記の小計								0	※ 1件10万円以上の収入については、個別に内容を記載し、それ以外のものについては、一括して「1件10万円未満のもの」欄に合算して計上すること。 なお、預金利子については、同一金融機関の同一種類の預金利子であれば、証書番号が異なっても、まとめて1件とし、その利子の合計額が10万円以上であれば、収入年月日ごとに内訳を記載すること。
1件10万円未満のもの						9	8	1	
合　　計						9	8	1	

その他収入

その他収入

(その7)

(7) 寄 附 の 内 訳 (寄附者の区分ごとに別葉とすること)										寄附者の区分		☒ 個人	☐ 法人その他の団体	☐ 政治団体
寄附者の氏名 (団体にあつては、その名称)		金 額								年月日	住所 (団体にあつては主たる事務所の所在地)	職業 (団体にあつては、代表者の氏名)	備 考	
伊 東 清 四 郎					1	1	0	0	0	0	R5 . 12. 15	北九州市門司区下二十町4-21	医 師	銀行振込
倉 員 健 一					1	2	0	0	0	0	R5 . 12. 27	福岡県田川市香春町鏡山176-2	医 師	銀行引落
重 松 勝					1	2	0	0	0	0	R5 . 12. 27	福岡市早良区高取2-16-23	医 師	銀行引落
西 村 和 宣					1	2	0	0	0	0	R5 . 12. 26	福岡県行橋市神田町7-2	会 社 役 員	銀行引落
松 尾 尚					1	2	0	0	0	0	R5 . 12. 27	福岡市西区下山門団地10-5	医 師	銀行引落
本 頁 上 記 の 小 計					5	9	0	0	0	0				
そ の 他 の 寄 附										0				
合 計					5	9	0	0	0	0				

※ 「住所」欄については、県外にあつては都道府県名から、県内にあつては市郡名から記入してください。

(例) 東京都港区〇〇1丁目1-1
 神奈川県横浜市中区〇〇2丁目2-2
 福岡市博多区〇〇3丁目3-3
 筑紫郡那珂川町〇〇4-4

※ 同一の者からの寄附で年間5万円を超えるものについては、内訳を記載すること。なお、5万円以下の寄附であっても、必要に応じて記載して差し支えないが、5万円以下の寄附については、一括してその合計額を「その他の寄附」欄(下から2行目)に記載することができる。

寄附の内訳

(その13)

3 支出項目別金額の内訳

(1) 支出の総括表									
項 目		金 額							
		十億	百万	千	円	備 考(※)			
1 経常経費						「資金管理団体」又は「国会議員関係政治団体」である期間中の支出は、項目(人件費を除く)ごとにその14に内訳を記載すること			
(1) 人件費					0				
(2) 光熱水費					0				
(3) 備品・消耗品費				1 4 4	8 1 3				
(4) 事務所費				2 5 9	3 4 4				
小 計				4 0 4	1 5 7	⑩(⑥～⑨の計)			
2 政治活動費						項目ごとにその15に内訳を記載すること			
(1) 組織活動費				4 6 9	0 8 7				
(2) 選挙関係費					0				
(3) 機関紙誌の発行その他の事業費				1 0 1	3 1 0 6				
ア 機関紙誌の発行事業費					0				
イ 宣伝事業費				2 4 6	4 0 0	⑬(ア+イ+ウ+エ)			
ウ 政治資金パーティー開催事業費					0				
エ その他の事業費				7 6 6	7 0 6				
(4) 調査研究費					0				
(5) 寄附・交付金					0	⑭			
(6) その他の経費					0				
小 計				1 4 8	2 1 9 3	⑰(⑪～⑯の計)			
合 計				1 8 8	6 3 5 0	⑩+⑰			

※ 支出先が当該団体の本部又は支部であるものについては、項目ごとの額を備考欄に記入し、併せてその内訳を様式その16により報告すること。

☆支出がある場合には、本様式は必須となる。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳										項目別区分 <u>組 織 活 動 費</u> (<u>組 織 対 策 費</u>)			
支出の目的	金 額									年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備 考
	十	百	千	万	十	百	千	万	円				
本 頁 上 記 の 小 計									0				
そ の 他 の 支 出					1	9	2	3	6	0			
合 計					1	9	2	3	6	0			

※ 「項目別区分」欄には、その13「2政治活動費」中の(1)～(6)(ただし(3)についてはア～エ)のいずれかの項目名を記載し、括弧内については、団体の会計上の整理に沿って、適宜小分類を記載すること。
なお、政治資金パーティー開催事業費の場合は、括弧内にパーティー名を記載し、個々のパーティーごとに別葉とすること。

※ 1件5万円以上の支出は、個々の内容（支出の目的、金額、年月日、支払先等）を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
ただし「国会議員関係政治団体」期間中の支出については、上記によらず1件1万円超の支出について個々の内容を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
これら以外の少額の支出については、一括して「その他の支出」欄にその合計額を記載すること。



※ 「項目別区分」欄には、その1 3「2 政治活動費」中の(1)～(6)（ただし(3)についてはア～エ）のいずれかの項目名を記載し、括弧内については、団体の会計上の整理に沿って、適宜小分類を記載すること。
なお、政治資金パーティー開催事業費の場合は、括弧内にパーティー名を記載し、個々のパーティーごとに別葉とすること。

※ 1件5万円以上の支出は、個々の内容（支出の目的、金額、年月日、支払先等）を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
ただし「国会議員関係政治団体」期間中の支出については、上記によらず1件1万円超の支出について個々の内容を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
これら以外の少額の支出については、一括して「その他の支出」欄にその合計額を記載すること。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳										項目別区分 組織活動費 (交際費)			
支出の目的	金 額									年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備 考
	十	百	千	万	十	百	千	万	円				
本 頁 上 記 の 小 計									0	※ 「項目別区分」 欄には、その13「2 政治活動費」中の(1)～(6) (ただし(3)についてはア～エ)のいずれかの項目名を記載し、括弧内については、団体の会計上の整理に沿って、適宜小分類を記載すること。 なお、政治資金パーティー開催事業費の場合は、括弧内にパーティー名を記載し、個々のパーティーごとに別葉とすること。			
そ の 他 の 支 出								2 6 9 1 0 7					
合 計								2 6 9 1 0 7					

※ 1 件 5 万円以上の支出は、個々の内容（支出の目的、金額、年月日、支払先等）を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
ただし「国会議員関係政治団体」期間中の支出については、上記によらず1 件 1 万円超の支出について個々の内容を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
これら以外の少額の支出については、一括して「その他の支出」欄にその合計額を記載すること。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳										項目別区分 宣 伝 事 業 費 (宣 伝 広 報 費)				
支出の目的	金 額									年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備 考	
	十億	百万	千	円										
受章記念集印刷増刷代					2	3	7	6	0	0	R5・7・12	有限会社 田原印刷	北九州市門司区風師3-6-21	
本頁上記の小計					2	3	7	6	0	0				
その他の支出						8	8	0	0					
合 計					2	4	6	4	0	0				

※ 「項目別区分」欄には、その13「2政治活動費」中の(1)～(6) (ただし(3)についてはア～エ)のいずれかの項目名を記載し、括弧内については、団体の会計上の整理に沿って、適宜小分類を記載すること。
なお、政治資金パーティー開催事業費の場合は、括弧内にパーティー名を記載し、個々のパーティーごとに別葉とすること。

※ 1件5万円以上の支出は、個々の内容（支出の目的、金額、年月日、支払先等）を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
ただし「国会議員関係政治団体」期間中の支出については、上記によらず1件1万円超の支出について個々の内容を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
これら以外の少額の支出については、一括して「その他の支出」欄にその合計額を記載すること。

(3) 政治活動費の内訳						項目別区分 <u>その他の事業費</u> (<u>庄栄会</u> 10月29日)			
支出の目的	金 額					年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備 考
会 場 費						R5. 12. 29	株式会社 小倉飯店	北九州市小倉北区堺町1-8-14	
写 真 代						R5. 12. 27	ナイス フォト のぐち	北九州市小倉南区沼南町1-12-39	
"						R5. 12. 27	"	" "	
"						R5. 5. 23	"	" "	R4. 11. 12開催 分
本 頁 上 記 の 小 計									
そ の 他 の 支 出									
合 計									

※「項目別区分」欄には、その13「2 政治活動費」中の(1)～(6) (ただし(3)についてはア～エ)のいずれかの項目名を記載し、括弧内については、団体の会計上の整理に沿って、適宜小分類を記載すること。
 なお、政治資金パーティー開催事業費の場合は、括弧内にパーティー名を記載し、個々のパーティーごとに別葉とすること。

※ 1件5万円以上の支出は、個々の内容（支出の目的、金額、年月日、支払先等）を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
 ただし「国会議員関係政治団体」期間中の支出については、上記によらず1件1万円超の支出について個々の内容を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
 これら以外の少額の支出については、一括して「その他の支出」欄にその合計額を記載すること。

資 産 等 の 状 況

1 資産等の総括表

資 産 等 の 有 無			
項 目 別 区 分	有 ^(※)	無	備 考
ア 土 地	☐	☒	
イ 建 物	☐	☒	
ウ 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	☐	☒	
エ 取得の価額が100万円を超える動産	☐	☒	
オ 預金(普通預金及び当座預金を除く。)又は貯金(普通貯金を除く。)	☐	☒	
カ 金銭信託	☐	☒	
キ 有価証券	☐	☒	
ク 出資による権利	☐	☒	
ケ 貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金	☐	☒	
コ 支払われた金額が100万円を超える敷金	☐	☒	
サ 取得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利	☐	☒	
シ 借入先ごとの残高が100万円を超える借入金	☒	☐	

※ 有の場合、その内訳を(その18)に記入すること。

(その18)

2 資産等の項目別内訳

資 産 等 の 内 訳										項目別区分借入金									
摘 要					金 額					年 月 日					備 考				
自見 礼子										1. 昭和					令和5年12月29日 現在				
										2. 平成									
										3. 令和									
自見 庄三郎										1. 昭和					令和5年12月29日 現在				
										2. 平成									
										3. 令和									
										1. 昭和									
										2. 平成									
										3. 令和									

※（その17）で「有」としたものについて、その内訳をア～シの別にそれぞれ別葉にして作成すること。
なお、各欄については、それぞれ下表に示す事項について記載すること。

	「項目別区分」欄	「摘要」欄	「金額」欄	「年月日」欄	「備考」欄
ア	土 地	所在	取得の価額	取得年月日	面積
イ	建 物	所在	取得の価額	取得年月日	床面積
ウ	地上権又は土地の賃借権	所在及び地上権又は賃借権の別	取得の価額	取得年月日	面積
エ	動 産	品目	取得の価額	取得年月日	数量
オ	預金又は貯金	「残高」と記載すること。	金額		
カ	金銭信託	「金銭信託」と記載すること。	金額	設定年月日	
キ	有価証券	種類	取得の価額	取得年月日	銘柄及び数量
ク	出資による権利	出資先	金額	出資年月日	
ケ	貸付金	貸付先	貸付残高		
コ	敷 金	支払先	金額	支払年月日	
サ	施設の利用に関する権利	種類	取得の価額	取得年月日	施設の名称
シ	借入金	借入先	借入残高		

資産の内訳

宣 誓 書

添付書類（別添のとおり）

- ☒ 1 領収書等の写し
- ☐ 2 監査意見書（政党及び政治資金団体に限る。）
- ☐ 3 政治資金監査報告書（国会議員関係政治団体に限る。）

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

宣誓日
令和6年3月25日

政治団体の名称 庄 政 会

会計責任者の氏名 江 頭 善 孝 

※ 以下は解散日の属する年の収支報告書（解散届に添付する収支報告書）のみ記入すること。

{ 代表者の氏名 印 }

（備考）「会計責任者の氏名」欄には、記名押印又は署名をすること。なお、署名の場合には、必ず会計責任者本人が自署すること。

解散する年の収支報告書である場合には、「代表者の氏名」欄にも記名押印又は署名をすること。なお、署名の場合には、必ず代表者本人が自署すること。

宣誓日は、必ず記載し提出すること。